

## 国語分科会における審議状況と今後の主な課題

### 1. これまでの審議状況

国語分野：国語課題小委員会について

国語課題小委員会では、「国語分科会で今後取り組むべき課題について(報告)」(平成25年2月)のうち、「コミュニケーションの在り方について」と「言葉遣いについて」を取り上げ、審議している。

委員及び外部有識者からコミュニケーションの在り方や言葉遣いに関するヒアリングを実施し、国語分科会として検討の対象とすべき事項とその範囲について検討を行った。

日本語教育分野：日本語教育小委員会について

日本語教育小委員会では、「日本語教育の推進に向けた基本的な考え方と論点の整理について(報告)」(平成25年2月)で整理した11項目の論点のうち、「論点5 日本語教育の資格について」と「論点6 日本語教員の養成・研修について」を取り上げ、審議している。

様々な分野にわたり活動している日本語教育人材を養成・研修している機関・団体を対象にヒアリング及び調査を実施し、日本語教育人材に求められる資質・能力等について検討を行った。

### 2. 今後の課題

国語分野

国語課題小委員会において、引き続き、「コミュニケーションの在り方について」と「言葉遣いについて」について検討を進め、平成30年2月をめどに報告を取りまとめる予定。

日本語教育分野

日本語教育小委員会において、引き続き、日本語教育人材の養成・研修や資格の在り方について審議を行い、活動分野や役割を考慮した教育内容やモデルカリキュラムを示すことも念頭に、平成30年2月をめどに報告を取りまとめる予定。